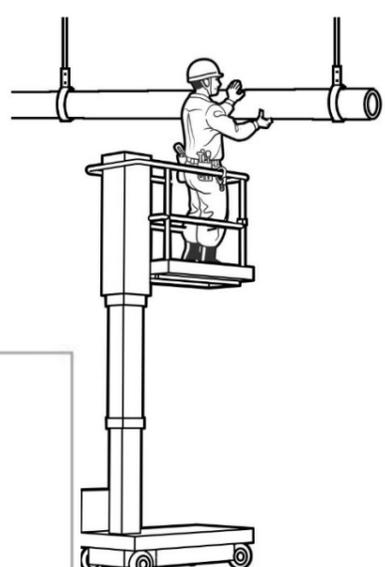
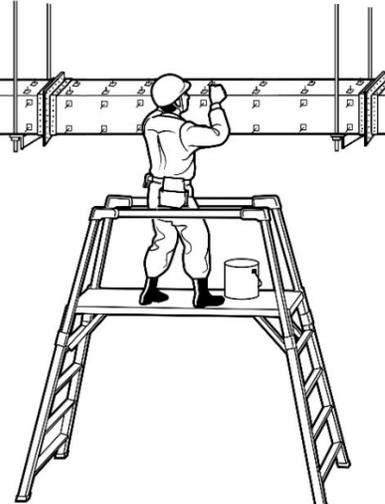




作業区分	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考	
本 業	1. 高所作業車の点検・確認	・不良部材の使用や適正な設置基準を満足していないため倒壊事故、墜落・転落・転倒事故をおこす。	10	2	12	4	・始業前点検表による日常点検を実施する。 ・最大積載荷重、運転者名、会社名および使用上の心得を掲示する。	職 長	10	1	11	4	・特定自主検査（1年以内）の検査済みを確認する。 ・定期自主検査（1ヶ月毎）の検査済みを確認する。	
	2. 作業場所の確認	・床段差による転倒事故。	6	2	8	3	・床段差がある近辺では使用しない。	作業者	6	1	7	2		
		・床開口養生の踏み貫きによる転倒事故。					職 長							
		・他業者の重機との接触による転倒事故。					職 長							
	3. 高所作業車の作業	・高所作業車が転倒する。	10	2	12	4	・アウトリガーのあるものは、最大張り出し固定して使用する。	作業者	10	1	11	4		
		・作業床上の踏み台から墜落する。					作業者							
		・手摺りの上から墜落する。					作業者							
	業		・材料の落下事故が発生する。					・手摺りに材料を乗せて移動、昇降しない。	作業者					
		4. 脚立の設置	・脚立が倒れ、転倒する。	3	4	7	2	・開き止めを完全に開く。 ・足場板の支持点を考え配置する。	作業者	3	2	5	2	
		5. 足場板の取付け	・足場板が折れ、墜落する。	6	4	10	4	・支持間隔は1.8m以下とする。	作業者	6	2	8	3	
・足場板上から墜落する。			作業者											
							・足場板はゴムバンド等により結束する。 ・支点からのはね出し部の長さは、10cm 以上20cm 以下とする。 ・足場板のかけ渡しは、支点上での重ね合わせを20cm 以上とする。							

<https://www.sekouya.com>

作業区分	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
本	6. 脚立足場上での作業	・無理な姿勢等の作業で転倒する。	6	4	10	4	・作業は二人作業とし、補助者は脚立を支える。	作業者	6	2	8	3	
		・昇降時に転倒・墜落する。					作業者						
		・脚立の天板上から墜落する。					作業者						
		・アンカードリル等の反動により転倒する。					作業者						
		・脚部に木材等を継ぎ足して使用し、外れて転倒する。					作業者						
		・脚立に背を向けて降りるときに足を滑らし転倒する。					作業者						
		・開口部周辺作業で墜落、転落する。					作業者						
・足場板のはね出し部分から墜落する。	作業者												
作	7. 保温材の寸法	<a href="https://www.sekouya.com">https://www.sekouya.com</a>											
	8. 保温材の取り												
業	9. 仕上げ	・金網運搬時の手の切創	3	2	5	2	で行なう。	作業者	3	1	4	1	
		・プライマーの塗布時に中毒をおこす。					・十分な換気をする。						
		・塗布時に火災の発生。					・有機ガス用防毒マスクを使用する。	職 長					
							・消火器の設置。						

